

IBM Tivoli Netcool/OMNIbus 向け Dell OpenManage
Connection バージョン 2.0
ユーザーズガイド



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2012 Dell Inc.

本書に使用されている商標 : Dell™、Dell のロゴ、Dell Boom™、Dell Precision™、OptiPlex™、Latitude™、PowerEdge™、PowerVault™、PowerConnect™、OpenManage™、EqualLogic™、Compellent™、KACE™、FlexAddress™、Force10™ および Vostro™ は Dell Inc. の商標です。Intel®、Pentium®、Xeon®、Core® および Celeron® は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。AMD® は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標、AMD Opteron™、AMD Phenom™ および AMD Sempron™ は同社の商標です。Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Internet Explorer®、MS-DOS®、Windows Vista® および Active Directory® は米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Red Hat® および Red Hat® Enterprise Linux® は米国および/またはその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。Novell® および SUSE® は米国およびその他の国における Novell, Inc. の登録商標です。Oracle® は Oracle Corporation またはその関連会社、もしくはその両者の登録商標です。Citrix®、Xen®、XenServer® および XenMotion® は米国および/またはその他の国における Citrix Systems, Inc. の登録商標または商標です。VMware®、Virtual SMP®、vMotion®、vCenter® および vSphere® は米国またはその他の国における VMware, Inc. の登録商標または商標です。IBM® は International Business Machines Corporation の登録商標です。

2012 - 11

Rev. A00

目次

メモ、注意、警告.....	2
章 1: 概要.....	5
本リリースの新機能.....	5
主な機能.....	5
Netcool/OMNIbus のサポートマトリックス.....	6
Dell デバイスサポートマトリックス.....	7
章 2: IBM Tivoli Netcool/OMNIbus 向け Dell OpenManage Connection の使用.....	11
SNMP トラップを使用したイベント監視.....	11
OMSA アラートグループ.....	11
OMSS アラートグループ.....	12
EqualLogic アラートグループ.....	13
Dell OOB 12G サーバーアラートグループ.....	15
Chassis Management Controller アラートグループ.....	16
イベント重大度について.....	17
自動イベント相関.....	17
Dell OpenManage Server Administrator コンソール.....	17
デスクトップイベントリストからの Dell OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	18
Web GUI からの Dell OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	18
Dell OpenManage Server Administrator Web Server コンソール.....	18
デスクトップイベントリストからの OMSA Web Server コンソールの起動.....	18
Web GUI からの OpenManage Server Administrator Web Server コンソールの起動.....	19
EqualLogic Group Manager コンソール.....	19
デスクトップイベントリストからの EqualLogic Group Manager コンソールの起動.....	19
Web GUI からの EqualLogic Group Manager コンソールの起動.....	19
Integrated Dell Remote Access Controller コンソール.....	19
デスクトップイベントリストからの iDRAC コンソールの起動.....	20
Web GUI からの iDRAC コンソールの起動.....	20
Chassis Management Controller コンソール.....	20
デスクトップイベントリストからの Chassis Management Controller コンソールの起動.....	21
Web GUI からの Chassis Management Controller コンソールの起動.....	21
OpenManage Essentials コンソール.....	21
デスクトップイベントリストからの OpenManage Essentials コンソールの起動.....	21
Web GUI からの OpenManage Essentials コンソールの起動.....	22
デスクトップイベントリストへのアクセス.....	22
アクティブイベントリストへのアクセス.....	22

章 3: トラブルシューティング	23
Dell サーバーイベントが Netcool/OMNIBus コンソールで受信されない.....	23
Dell EqualLogic イベントが Netcool/OMNIBus コンソールで受信されない.....	23
Dell OOB 12G サーバーイベントが Netcool/OMNIBus コンソールで受信されない.....	24
Dell CMC イベントが Netcool/OMNIBus コンソールで受信されない.....	24
Dell OpenManage Server Administrator イベントが相関されない.....	24
Dell EqualLogic イベントが相関されない.....	24
Web GUI 統合のインポート中のエラー.....	25
Web GUI による OMSA、iDRAC、および CMC コンソールの起動での問題.....	25
Windows での MTTtrapd プロセス再起動の問題.....	25
章 4: 関連文書およびリソース	27
その他の必要マニュアル.....	27
デルへのお問い合わせ.....	27
付録 A: 付録	29
EqualLogic アラート相関.....	29

概要

IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection は、以下に対するイベント監視機能を提供します。

- Dell PowerEdge および PowerVault システムの第 9 世代 (9G) から第 12 世代 (12G)。すべての既存の世代のシステムは、Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) を使用したエージェントベースの帯域内モードをサポートします。12G システムは、Integrated Dell Remote Access Controller 7 (iDRAC7) を使用したエージェントフリーの帯域外モードもサポートします。
- Dell EqualLogic システム
- Dell Chassis Management Controller (CMC)

 **メモ:** 本ガイドは、IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 7.3.1 に精通しているシステム管理者を対象としています。Dell OpenManage Connection は、Netcool/OMNIBus コンソールでアラートを受信することにより、Dell デバイスを監視します。

 **メモ:** Dell 帯域外 (OOB) 12G サーバーと Integrated Dell Remote Access Controller 7 (iDRAC7) は、本書では同じ意味で使用されています。

本リリースの新機能

- iDRAC7 アラートグループ用のトラップを追加しました。詳細に関しては、「[OOB 12G サーバーアラートグループ](#)」を参照してください。
- Dell Chassis Management Controller (CMC) アラートグループ用のトラップサポートを追加しました。詳細に関しては、「[Chassis Management Controller アラートグループ](#)」を参照してください。
- Dell OpenManage Storage Systems (OMSS) アラートグループ用の新しいトラップを追加しました。詳細に関しては、「[OMSS アラートグループ](#)」を参照してください。
- Dell EqualLogic アラートグループ用の SCSI トラップおよび iSCSI トラップを追加しました。詳細に関しては、「[EqualLogic アラートグループ](#)」を参照してください。
- iDRAC コンソール起動のサポートを追加しました。
- Dell OpenManage Essentials コンソール起動のサポートを追加しました。
- CMC コンソール起動のサポートを追加しました。

主な機能

以下の表に、Dell OpenManage Connection の主な機能を示します。

表 1. 機能と機能性

機能	機能性
イベント監視	Netcool/OMNIBus コンソールで Dell サーバー、EqualLogic システム、OOB 12G サーバー、および CMC からのイベントを監視します。詳細に関しては、「 SNMP トラップを使用したイベント監視 」を参照してください。
自動イベント相関	サーバーと EqualLogic システム内のイベントを自動的に相関させます。詳細に関しては、「 自動イベント相関 」を参照してください。
OpenManage Server Administrator (OMSA) コンソールの起動	監視している Dell システム用の OMSA コンソールを起動します。詳細に関しては、「 Dell OpenManage Server Administrator コンソール 」を参照してください。
OMSA ウェブサーバーコンソールの起動	監視している Dell システム用の OMSA Web Server コンソールを起動します。詳細に関しては、「 OpenManage Server Administrator Web Server コンソール 」を参照してください。
EqualLogic Group Manager コンソールの起動	監視している Dell EqualLogic システム用の EqualLogic Group Manager コンソールを起動します。詳細に関しては、「 EqualLogic Group Manager コンソール 」を参照してください。
iDRAC コンソールの起動	監視している iDRAC システム用の iDRAC コンソールを起動します。詳細に関しては、「 iDRAC コンソール 」を参照してください。
CMC コンソールの起動	監視している CMC システム用の CMC コンソールを起動します。詳細に関しては、「 Chassis Management Controller コンソール 」を参照してください。
OpenManage Essentials コンソール	サポートされているすべての Dell デバイス用の OpenManage Essentials コンソールを起動します。詳細に関しては、「 OpenManage Essentials コンソール 」を参照してください。

Netcool/OMNIBus のサポートマトリックス

以下の表に、Netcool/OMNIBus コンポーネントをサポートするオペレーティングシステムを示します。

表 2. Netcool/OMNIBus コンポーネントのための対応オペレーティングシステム

仮想化環境	Windows サーバー	SuSE Linux サーバー	Red Hat Enterprise Linux サーバー	Windows クラリアント	SuSE Linux for Desktop (SLED)	Red Hat Enterprise Linux for Desktop (RHED)
ESXi 3.5	Windows 2008 Standard および Enterprise (32 ビット)	SLES 10.0-4 (32 ビット)	RHEL 5.0-8 (32 ビット) サーバー および	Windows 7 Enterprise (32 ビット)	SLED 10.0-4 (32 ビット)	RHEL 5.0-8 (32 ビット)

仮想化環境	Windows サーバ	SuSE Linux サーバ	Red Hat Enterprise Linux サーバ	Windows クライアント	SuSE Linux for Desktop (SLED)	Red Hat Enterprise Linux for Desktop (RHEL)
			Advanced Platform			
ESXi 4.0	Windows 2008 Standard および Enterprise (64 ビット)	SLES 10.0-4 (64 ビット)	RHEL 5.0-8 (64 ビット) サーバ および Advanced Platform	Windows 7 Enterprise (64 ビット)	SLED 10.0-4 (64 ビット)	RHEL 5.0-8 (64 ビット) デスクトップ
ESXi 4.1	Windows 2008 R2 Standard、Enterprise、およびドメインコントローラ (64 ビット)	SLES 11.0-2 (32 ビット)	RHEL 6.0-3 (32 ビット) サーバ およびクライアント	Windows Vista Enterprise および Ultimate (32 ビット)	SLED 11.0-2 (64 ビット)	RHEL 6.0-3 (32 ビット) ワークステーション
ESXi 5.0	Windows 2008 R2 Standard、Enterprise、およびドメインコントローラ (64 ビット)	SLES 11.0-2 (64 ビット)	RHEL 6.0-3 (64 ビット) サーバ およびクライアント	Windows Vista Enterprise および Ultimate (64 ビット)		RHEL 6.0-3 (64 ビット) ワークステーション

Dell デバイスサポートマトリックス

以下の表には、EqualLogic および CMC システム用にサポートされている Dell デバイス、OMSA バージョン、ファームウェアバージョン、および監視対象デバイス上オペレーティングシステムを示します。

表 3. Dell デバイスサポートマトリックス

対応 Dell デバイス	対応 OMSA バージョン	対応ファームウェアバージョン	対応オペレーティングシステム
Dell PowerEdge および Dell PowerVault 第 9 世代 (9G) から第 12 世代 (12G) システム (Windows)	6.5~7.1	NA	<ul style="list-style-type: none"> Windows Unified DataStorage Server (64 ビット) Windows Server 2003 (Computer Cluster Edition) Windows Storage Server 2003 R2 Windows Server 2003 R2 (32 ビット および 64 ビット) Windows Small Business Server 2003 R2 SP2 Windows Essential Business Server 2008 SP1 Windows Server 2008 SP1 (32 ビット)

対応 Dell デバイス	対応 OMSA バージョン	対応ファームウェアバージョン	対応オペレーティングシステム
--------------	---------------	----------------	----------------

PowerEdge 9~12G システム (Linux)	6.5~7.1	NA	<p>トおよび 64 ビット)</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows Server 2008 SP2 (32 ビットおよび 64 ビット) • Windows Server 2008 R2 (64 ビット) • Windows Server 2008 R2 SP1 (64 ビット) • Windows Server 2008 R1 および R2 (HPC Edition) • Windows Storage Server 2008 SP2 • Windows Small Business Server 2008 SP2 • Windows Small Business Server 2008 R2 • Microsoft Windows Small Business Server 2011 <ul style="list-style-type: none"> • SUSE Linux Enterprise Server バージョン 10 SP4 (64 ビット) • SUSE Linux Enterprise Server バージョン 11 SP2 (64 ビット) • Red Hat Enterprise Linux 4.7 (64 ビットおよび 32 ビット) • Red Hat Enterprise Linux 4.8 (64 ビットおよび 32 ビット) • Red Hat Enterprise Linux 5.0 (64 ビットおよび 32 ビット) • Red Hat Enterprise Linux 5.3 (64 ビットおよび 32 ビット) • Red Hat Enterprise Linux 5.5 (64 ビットおよび 32 ビット) • Red Hat Enterprise Linux 5.8 (64 ビット)
------------------------------	---------	----	--

対応 Dell デバイス	対応 OMSA バージョン	対応ファームウェアバージョン	対応オペレーティングシステム
			および 32 ビット) <ul style="list-style-type: none"> Red Hat Enterprise Linux 6.0 (64 ビット) Red Hat Enterprise Linux 6.2 (64 ビット)
PowerEdge 9~12G システム (ESXi)	6.5~7.1	NA	<ul style="list-style-type: none"> ESXi 4.0 U1 (HDD および Flash) ESXi 4.0 U2 (HDD および Flash) ESXi 4.0 U3 (HDD および Flash) ESXi 4.1 U1 (HDD および Flash) ESXi 5.0 ESXi 5.1
EqualLogic ストレージレイ	NA	5.0~6.0	NA
OOB 12G サーバー	NA	1 および 1.23.23	NA
CMC	NA	4.11 および 4.2	NA

IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection の使用

IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection により、イベント監視、自動イベント相関、Netcool/OMNIBus コンソールでのデバイスコンソールの起動が可能になります。これらの機能は、Probe、ObjectServer、Web GUI、および Desktop などの異なるコンポーネントで適切にサポートされています。

SNMP トラップを使用したイベント監視

Dell OpenManage Connection は、Dell デバイスから SNMP トラップを受信する、帯域内 (9~12G) および帯域外 (12G のみ) の Dell PowerEdge と PowerVault サーバー、Dell Chassis Management Controller (CMC)、および Dell EqualLogic システムを監視します。システムの監視にはデスクトップおよび GUI クライアントの両方を使用できます。

 **メモ:** Netcool/OMNIBus コンソールの各種デバイスを区別するため、Dell デバイスにはクラス値が割り当てられています。サーバー、EqualLogic システム、OOB 12G サーバー (iDRAC7)、および CMC のクラス値は、それぞれ 2080、2085、2088、および 2086 です。

イベント監視プロセスは次のとおりです。

1. SNMP プロブがサーバー、EqualLogic システム、OOB 12G サーバー (iDRAC7)、または CMC から SNMP トラップを受信します。
2. SNMP プロブが、Dell デバイスからのトラップをフィルタリングする規則を使用してトラップをイベントに変換し、イベントフィールドに適切な値を投入します。
3. SNMP プロブが、イベントを ObjectServer に転送します。
4. ObjectServer との通信により、デスクトップおよび Web GUI コンソールにイベントが表示されます。

OMSA アラートグループ

OpenManage Server Administrator (OMSA) アラートは OMSA によって生成され、Netcool/OMNIBus コンソールに表示されるイベントです。以下の表に、OMSA アラートのアラートグループを示します。

表 4. OMSA アラートグループ

アラートグループ	説明
ACPowerCord	AC スイッチをサポートするシステムの AC 電源スイッチの電源コード状態情報を提供します。
AmperageProbe	特定のシャーシ内の電流センサーの状態情報を提供します。
バッテリー	特定のシャーシ内のバッテリーの状態情報を提供します。
ChassisIntrusion	シャーシが開かれた時に通知を行います。
CoolingDevice	特定のシャーシ内のファンの状態情報を提供します。
デバイス	メモリカード等のデバイスが取り付けまたは取り外された時、状態およびエラー情報を提供します。

アラートグループ	説明
FanEnclosure	エンクロージャ内の外部オブジェクトの有無、およびシャーシからファンエンクロージャが取り外されている時間を監視します。
HardwareLog	ログを満杯にし、損失状態メッセージにつながる可能性のある非循環系ログに関する状態および警告情報を示します。
MemoryDevice	特定のシステム内に存在するメモリモジュールの状態および警告情報を提供します。
Miscellaneous-AutomaticSystemRecovery	オペレーティングシステムの応答停止時に自動システムリカバリ処置が実行されると、情報が提供されます。
Miscellaneous-SystemPeakPowerNewPeak	システムのピーク電力センサーが新規のピーク値を検出すると、情報が提供されます。
Miscellaneous-SystemSoftwareEvent	OMSA が、IPMI System Event Log (SEL) 内でシステムソフトウェア生成の重大イベントを検出すると、解決済みの可能性があってもその情報が提供されます。
Miscellaneous-SystemUp	OMSA が初期化が終了すると、情報が提供されます。
Miscellaneous-ThermalShutdown	温度が最大しきい値を超過し、システムがシャットダウンすると、その情報が提供されます。
Miscellaneous-UserHostSystemReset	ユーザーがシステムの再起動、電源オフ、または電源サイクルを行うホストシステムコントロール処置を要求すると、その情報が提供されます。
PowerSupply	特定のシャーシ内に存在する電源装置の状態および警告情報を提供します。
ProcessorDeviceStatus	特定のシャーシ内に存在するプロセッサの状態および警告情報を提供します。
冗長性	冗長性ユニット情報を提供します。
SDCardDevice	シャーシ内に存在する SD カードデバイスの状態およびエラー情報を提供します。
TemperatureProbe	シャーシ内の温度が高くなり過ぎると、重要コンポーネントを保護するためのヘルプを提供します。
VoltageProbe	特定のシャーシ内に存在する電圧センサの状態および警告情報を提供します。

OMSS アラートグループ

OpenManage Server Administrator Storage Management (OMSS) アラートは OMSS によって生成され、Netcool/OMNIbus コンソールに表示されるイベントです。以下の表に、OMSS アラートのアラートグループを示します。

表 5. OMSS アラートグループ

アラートグループ	説明
バッテリー	コントローラ内のバッテリー状態を示します。バッテリーアラートは、バッテリーの修正、充電、温度、交換、評価サイクル、評価モード、動作などの情報を提供します。
チャンネル	メモリカードといった接続可能デバイスの、挿入および取り外し状態、設定エラーおよび状態を提供します。
コントローラー	ストレージコントローラタスクの状態を示します。コントローラアラートは、再構築率、アラーム状態、設定状態、バックグラウンド初期化率、巡回読み取り率、整合性チェック率、冗長パス、外部設定、ディスク状態、不良ブロック、ECC エラー、DKM 証明書のアップロード、自己署名証明書作成とアップロードなどの情報を提供します。
EMM	コントローラのエンクロージャ管理モジュール (EMM) の状態を提供します。
エンクロージャ	エンクロージャ内のコンポーネントの状態を示します。エンクロージャアラートは、エンクロージャ、アラーム、アセットタグ、サービスタグなどの状態情報を提供します。
ファン	ファンの稼働についての情報を示します。ファンアラートは、特定のエンクロージャ内のファンの状態情報を提供します。
PhysicalDisk	再構築、ホットスワップ、点滅、クリア操作、メンバー交換操作、状況変化、ドライブ書き込みキャッシュ、ドライブログのエクスポート、取り外しのために準備されたドライブ、完全初期化などの、物理ディスク上での操作についての情報を提供します。
PowerSupply	システムのエンクロージャ内の電源装置の状態情報を提供します。
冗長性	冗長デバイスの状態を提供します。
SystemLevel	システムのコントローラの状態を提供します。
TemperatureProbe	エンクロージャ内のプローブの温度状態を提供します。温度プローブアラートは、エンクロージャ内の温度が高くなりすぎたときにアラートを発することにより、重要なコンポーネントの保護に役立ちます。
VirtualDisk	仮想ディスクタスクの状態情報を示します。仮想ディスクアラートは、初期化、フォーマット、設定、再構築、バックグラウンド初期化、冗長性などの情報を提供します。

EqualLogic アラートグループ

EqualLogic アラートは EqualLogic システムによって生成され、Netcool/OMNIBus コンソールに表示されるイベントです。以下の表に、EqualLogic アラートのアラートグループを示します。

表 6. EqualLogic アラートグループ

アラートグループ	説明
BatteryLessThan72Hours	バッテリー残量が、72 時間の停電に耐えられないという情報を提供します。
BothFanTraysRemoved	メンバのファントレイ両方がシャーシから取り外されたという情報を提供します。

アラートグループ	説明
ChannelBothFailed	チャンネルカード両方に障害が発生したという情報を提供します。
ChannelBothMissing	チャンネルカード両方が欠落しているという情報を提供します。
EIPFailureCondition	チャンネルカード内の EIP に障害が発生しているという情報を提供します。
EmmLinkFailure	EMM へのリンクで障害が発生しているという情報を提供します。
EnclosureOpenPerm	エンクロージャが長時間開放されたままになっているという情報を提供します。
FanSpeedThreshold	ファン回転速度が最低または最高しきい値を超過したという情報を提供します。
FanTrayRemoved	ファントレイのどちらかがシャーシから取り外されたという情報を提供します。
HighBatteryTemperature	バッテリー温度が高温になっているという情報を提供します。
HwComponentFailedCrit	メンバの重要ハードウェアコンポーネントが故障したという情報を提供します。
IncompatControlModule	互換性のないコントロールモジュールがシャーシに挿入されたという情報を示します。
LowAmbientTemp	1つ、または複数のセンサーが重要温度範囲内にあるという情報を提供します。
MultipleRAIDSets	有効な RAID セットが複数検出されたという情報を提供します。
NVRAMBatteryFailed	NVRAM バッテリーで障害が発生し、バッテリーが使用不可能であるという情報を提供します。
OpsPanelFailure	操作パネルが欠落または損傷しているという情報を提供します。
PowerSupply	電源装置でエラーが検出されたという情報を提供します。
PowerSupplyFan	電源装置モジュールのファンが故障したという情報を提供します。
RAIDLostCache	RAID ドライバがバッテリーでバックアップされたキャッシュを回復できないという情報を提供します。
RAIDOrphanCache	RAID ドライバがバッテリーでバックアップされたキャッシュ内にデータを検出し、データに対応するディスクアレイがないという情報を提供します。
RAIDSetDoubleFaulted	RAID セット内で二重障害が検出されたという情報を提供します。
RAIDSetLostBikTableFull	RAID の喪失ブロックテーブルが満杯だという情報を提供します。

アラートグループ	説明
TempSensorThreshold	温度センサーがしきい値を超えたという情報を提供します。
DiskStatus	EqualLogic ディスクの状態が変更されたという情報を提供します。
SCSITgtDevice	EqualLogic SCSI ターゲットデバイスの状態が変更されたという情報を提供します。
SCSILuStatus	EqualLogic 論理ユニット番号 (LUN) の状態が変更されたという情報を提供します。
ISCSITgtLogin	EqualLogic iSCSI ターゲットデバイスのログイン試行が失敗したという情報を提供します。
ISCSIIIntrLogin	イニシエータのログイン試行が失敗したという情報を提供します。
ISCSIIInstSession	ターゲットシステムまたはイニシエータのアクティブセッションが失敗したという情報を提供します。

Dell OOB 12G サーバーアラートグループ

帯域外 (OOB) 12G サーバーアラートは Integrated Dell Remote Access Controller 7 (iDRAC7) によって生成され、Netcool/OMNIBus コンソールに表示されるイベントです。以下の表に、OOB 12G サーバーアラートのアラートグループを示します。

表 7. OOB 12G サーバーアラートグループ

アラートグループ	説明
AmperageProbe	システム基板、ディスクドライブベイ、およびシステムレベルのアンペア数詳細を提供します。
AutomaticSystemRecovery	システムの OS ウォッチドッグタイマー詳細を提供します。
バッテリー	システム基板バッテリーの詳細を提供します。
BIOSPOST	システム BIOS Power-On Self Test (POST) 中のメモリパフォーマンスについての情報を提供します。
デバッグ	システムのデバッグ認証詳細を提供します。
ファン	システムのファンの詳細を提供します。
HardwareConfiguration	デバイス、ストレージアダプタ、バックプレーン、USB ケーブル、メザニンカード、ストレージケーブル、およびシステム基板ケーブルのハードウェア構成情報を提供します。
IDSDModuleMedia	内部デュアル SD モジュールの状態とパフォーマンスの情報を提供します。
IDSDModuleAbsent	内部デュアル SD モジュールがないことを示します。
IDSDModuleRedundancy	内部 SD モジュールの冗長性についての情報を提供します。
ライセンス	システムのライセンス詳細を提供します。
MemoryDevice	システムのメモリ詳細を提供します。
ネットワーク	ネットワークリンクがダウンするときに情報を提供します。

アラートグループ	説明
OperatingSystem	システム停止の詳細を提供します。
PCIDevice	システムの PCI デバイス詳細を提供します。
PhysicalDisk	システムの物理ディスク詳細を提供します。
PowerSupply	システムの電源装置情報を提供します。
PowerSupplyAbsent	システムの電源装置がないことを示します。
PowerUsage	システムの電力使用率の詳細を提供します。
ProcessorDevice	システムのプロセッサ詳細を提供します。
ProcessorDeviceAbsent	プロセッサがないという情報を提供します。
冗長性	ファンと電源装置の冗長性についての情報を提供します。
セキュリティ	シャーシ、オペレーティングシステム、および Intel Trusted Execution Technology (TXT) パフォーマンスについての情報を提供します。
StorageBattery	コントローラのストレージバッテリーの詳細を提供します。
StorageController	ストレージコントローラの詳細を提供します。
StorageEnclosure	ストレージエンクロージャのパフォーマンスについての情報を提供します。
StorageFan	ストレージデバイスのファン詳細を提供します。
StorageManagementStatus	ストレージデバイス状態が判別されていないことを示します。
StoragePowerSupply	システムの電源装置情報を提供します。
StorageTemperatureProbe	エンクロージャの温度情報を提供します。
SystemEventLog	システムのイベントログについての情報を提供します。
SystemInfo	ホストシステムの詳細を提供します。
StoragePhysicalDisk	ストレージデバイスの物理ディスク詳細を提供します。
StorageVirtualDisk	ストレージ仮想ディスクの詳細を提供します。
TemperatureProbe	システムのシステム基板、メモリモジュール、ファンの故障、吸気口の温度情報を提供します。
TemperatureStatistics	システム吸気口の温度統計情報を提供します。
vFlash	リムーバブルフラッシュメディアとストレージデバイスの詳細を提供します。
vFlashAbsent	リムーバブルフラッシュメディアがない場合に情報を提供します。
VoltageProbe	プロセッサモジュールとシステム基板の電圧詳細を提供します。

Chassis Management Controller アラートグループ

CMC システムは CMC アラートを生成し、これらのアラートは Netcool/OMNibus コンソールに表示されます。DellChassis アラートグループは、以下の情報を提供します。

- ファン、バッテリー、電源装置、温度プローブ、ハードウェアログ、冗長性などのさまざまなコンポーネントのステータス。

- サーバー、キーボード/ビデオ/マウス (KVM) スイッチ、入出力モジュール (IOM)、および SD カードの有無。
- ファブリック、ファームウェアバージョンなどの不一致。

イベント重大度について

ObjectServer に転送されたイベントは、次のいずれかの重大度で Netcool/OMNIBus コンソールに表示されます。

- 正常 — 電源装置の電源投入やセンサーの読み取り値が正常に戻るなど、コンポーネントの正常な動作を示すイベント。
- 警告 — 必ずしも重要ではないが、警告しきい値を超えるなど、将来的に問題が発生する可能性があるイベント。
- 重要 — エラーしきい値を超えたり、ハードウェアの故障など、実際のまたは差し迫るデータ損失や機能喪失を示すイベント。
- 不確定 — 重要度が不明なイベント。また、問題イベントをクリアする解決イベントは、イベントのアラートタイプが **解決** の場合、まず不確定と表示されてから、正常に変更されます。

自動イベント相関

Dell OpenManage Connection は、Dell サーバーと EqualLogic システムでの自動イベント相関をサポートします。ObjectServer が OMSA、OMSS、または EqualLogic イベントを受信すると、適切なトリガが自動的に呼び出されてイベントが相関されます。

Dell OpenManage Connection では、次のイベントが自動相関されます。

- 問題イベントとそれに対応するクリアイベント — OMSA、OMSS、および EqualLogic イベントがこのイベント相関をサポートします。IBM generic_clear トリガは、問題が修正されると、OMSA、OMSS、および EqualLogic 問題イベントを、それに対応するクリアイベントに相関させます。
- 問題イベントと別の問題イベント — OMSA および EqualLogic イベントがこのイベント相関をサポートします。dell_omsa_clear トリガは、別の問題イベントで OMSA 問題イベントを相関させます。dell_equallogic_clear トリガは EqualLogic 問題イベントを相関させます。
- 重複する問題イベントと別の問題イベント — OMSA および EqualLogic イベントが、このイベント相関をサポートします。dell_omsa_deduplicate_clear トリガは OMSA 問題イベントを相関させます。dell_equallogic_deduplicate_clear トリガは EqualLogic 問題イベントを相関させます。

 **メモ:** 正常イベントと正常イベントの相関はサポートされていません。これは、Netcool/OMNIBus が定期的に正常イベントをクリアするためです。OMSA および OMSS イベントの相関の詳細に関しては、dell.com/support/manuals にある『Dell OpenManage Server Administrator メッセージリファレンスガイド』を参照してください。EqualLogic イベント相関の詳細に関しては、「[EqualLogic アラート相関](#)」を参照してください。

Dell OpenManage Server Administrator コンソール

Dell OpenManage Connection により、監視している Dell システムについてより多くの情報を得るために OMSA コンソールを起動することが可能になります。OMSA コンソールは、デスクトップイベントリストまたは Web GUI のアクティブイベントリストから起動できます。

 **メモ:** Web GUI で Common Gateway Interface (CGI) スクリプトを実行するには Practical Extraction and Report Language (Perl) が必要です。Perl が標準外の場所にインストールされている場合、CGI スクリプトが正しく動作しません。CGI スクリプト内のリソースへのパスが正しいことを常に確認するようにしてください。Windows および Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでの Perl の標準のインストール場所は、それぞれ `C:\Perl\bin\perl.exe` および `/usr/bin/perl` です。詳細に関しては、『IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 管理ガイド』を参照してください。

関連リンク：

- [デスクトップイベントリストからの Dell OpenManage Server Administrator コンソールの起動](#)
- [Web GUI からの Dell OpenManage Server Administrator コンソールの起動](#)

デスクトップイベントリストからの Dell OpenManage Server Administrator コンソールの起動

1. デスクトップイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[デスクトップイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. イベントリストで、Dell サーバーイベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール** → **Dell Server Administrator コンソールの起動** とクリックします。Windows オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、OMSA コンソールがデフォルトブラウザで起動されます。Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、OMSA コンソールは \$SOMNIBROWSER 環境変数で設定されているブラウザアプリケーションで起動されます。

Web GUI からの Dell OpenManage Server Administrator コンソールの起動

1. アクティブイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[アクティブイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. アクティブイベントリストで、Dell サーバーイベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール** → **Dell Server Administrator コンソールの起動** とクリックします。OMSA コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

Dell OpenManage Server Administrator Web Server コンソール

Dell OpenManage Connection により、監視している Dell システムについてより多くの情報を得るために OMSA Web Server コンソールを起動することが可能になります。OMSA Web Server コンソールは、デスクトップイベントリストまたは Windows、Linux、ESXi オペレーティングシステムを実行しているシステムの Web GUI のアクティブイベントリストから起動できます。

 **メモ:** OMSA Web Server コンソールは、Dell システムへの OMSA インストール時に **Remote Enablement** を有効にしている場合に限り、Windows または Linux オペレーティングシステムを実行しているシステム上で起動できます。

関連リンク：

- [デスクトップイベントリストからの OpenManage Web Server コンソールの起動](#)
- [Web GUI からの OpenManage Server Administrator Web Server の起動](#)

デスクトップイベントリストからの OMSA Web Server コンソールの起動

1. デスクトップイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[デスクトップイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. イベントリストで、Dell サーバーイベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール** → **Dell Server Administrator Web Server コンソールの起動** とクリックします。Windows オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、OMSA Web Server コンソールはデフォルトブラウザで起動されます。Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、OMSA Web Server コンソールは \$SOMNIBROWSER 環境変数で設定されているブラウザアプリケーションで起動されます。

Web GUI からの OpenManage Server Administrator Web Server コンソールの起動

1. アクティブイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[アクティブイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. アクティブイベントリストで、Dell サーバーイベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール** → **Dell Server Administrator Web Server コンソールの起動** とクリックします。
OMSA Web Server コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

EqualLogic Group Manager コンソール

Dell OpenManage Connection により、EqualLogic Group Manager コンソールを起動して、監視している EqualLogic システムについての詳細情報を入手できます。EqualLogic Group Manager コンソールは、デスクトップイベントリストまたは Web GUI のアクティブイベントリストから起動できます。

関連リンク：

- [デスクトップイベントリストからの EqualLogic Group Manager コンソールの起動](#)
- [Web GUI からの EqualLogic Group Manager コンソールの起動](#)

デスクトップイベントリストからの EqualLogic Group Manager コンソールの起動

1. デスクトップイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[デスクトップイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. イベントリストで、Dell EqualLogic イベントを右クリックします。
3. オプションから、**Dell ツール** → **Dell EqualLogic Group Manager コンソールの起動** とクリックします。
Windows オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、EqualLogic Group Manager コンソールがデフォルトブラウザで起動されます。Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、**EqualLogic Group Manager** コンソールは \$OMNIBROWSER 環境変数で設定されているブラウザアプリケーションで起動されます。

Web GUI からの EqualLogic Group Manager コンソールの起動

1. アクティブイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[アクティブイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. アクティブイベントリストで、Dell EqualLogic イベントを右クリックします。
3. オプションから、**Dell ツール** → **Dell EqualLogic Group Manager コンソールの起動** とクリックします。
EqualLogic Group Manager コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

Integrated Dell Remote Access Controller コンソール

Dell OpenManage Connection により、iDRAC コンソールを起動して、監視している iDRAC システムについての詳細情報を入手できます。iDRAC コンソールは、デスクトップイベントリストまたは Web GUI のアクティブイベントリストから起動できます。

 **メモ:** Web GUI で Common Gateway Interface (CGI) スクリプトを実行するには Perl が必要です。Perl が標準外の場所にインストールされている場合、CGI スクリプトが正しく動作しません。CGI スクリプト内のリソースへのパスが正しいことを常に確認するようにしてください。Windows および Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでの Perl の標準のインストール場所は、それぞれ C:\Perl\bin\perl.exe および /usr/bin/perl です。詳細に関しては、『IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 管理ガイド』を参照してください。

関連リンク：

- [デスクトップイベントリストからの iDRAC コンソールの起動](#)
- [Web GUI からの iDRAC コンソールの起動](#)

デスクトップイベントリストからの iDRAC コンソールの起動

1. デスクトップイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[デスクトップイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. イベントリストで、Dell iDRAC イベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール → iDRAC コンソールの起動** とクリックします。

Windows オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、iDRAC コンソールがデフォルトブラウザで起動されます。Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、iDRAC コンソールは \$OMNIBROWSER 環境変数で設定されているブラウザアプリケーションに起動されます。

Web GUI からの iDRAC コンソールの起動

1. アクティブイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[アクティブイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. アクティブイベントリストで、Dell iDRAC イベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール → iDRAC コンソールの起動** とクリックします。
iDRAC コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

Chassis Management Controller コンソール

Dell OpenManage Connection により、CMC コンソールを起動して、監視している CMC システムについての詳細情報を入手できます。CMC コンソールは、デスクトップイベントリストまたは Web GUI の **アクティブイベントリスト** から起動できます。

 **メモ:** Web GUI で Common Gateway Interface (CGI) スクリプトを実行するには Perl が必要です。Perl が標準外の場所にインストールされている場合、CGI スクリプトが正しく動作しません。CGI スクリプト内のリソースへのパスが正しいことを常に確認するようにしてください。Windows および Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでの Perl の標準のインストール場所は、それぞれ C:\Perl\bin\perl.exe および /usr/bin/perl です。詳細に関しては、**t-voli.com** で『IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 管理ガイド』を参照してください。

関連リンク：

- [デスクトップイベントリストからの Chassis Management Controller コンソールの起動](#)
- [Web GUI からの Chassis Management Controller コンソールの起動](#)

デスクトップイベントリストからの Chassis Management Controller コンソールの起動

1. デスクトップイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[デスクトップイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. イベントリストで、Dell Chassis Management Controller イベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール** → **Dell Chassis Management Controller コンソールの起動** とクリックします。

Windows オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、**Chassis Management Controller** コンソールがデフォルトブラウザで起動されます。Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、**Chassis Management Controller** コンソールは \$OMNIBROWSER 環境変数で設定されているブラウザアプリケーションで起動されます。

Web GUI からの Chassis Management Controller コンソールの起動

1. アクティブイベントリストにアクセスします。
詳細に関しては、「[アクティブイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. アクティブイベントリストで、Dell Chassis Management Controller イベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール** → **Dell Chassis Management Controller コンソールの起動** とクリックします。

Chassis Management Controller コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

OpenManage Essentials コンソール

Dell OpenManage Connection により、OpenManage Essentials コンソールを起動して、監視しているシステムについての詳細情報を入手できます。OpenManage Essentials コンソールは、デスクトップイベントリストまたは Web GUI のアクティブイベントリストから起動できます。

 **メモ:** OpenManage Essentials の起動は、Microsoft Silverlight を持つブラウザでのみサポートされています。

 **メモ:** OpenManage Essentials は、Linux を実行しているシステムではサポートされていません。

関連リンク：

- [デスクトップイベントリストからの OpenManage Essentials コンソールの起動](#)
- [Web GUI からの OpenManage Essentials コンソールの起動](#)

デスクトップイベントリストからの OpenManage Essentials コンソールの起動

デスクトップイベントリストから OpenManage Essentials コンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. デスクトップイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[デスクトップイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. イベントリストで、Dell デバイスイベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール** → **OpenManage Essentials コンソールの起動** とクリックします。

Windows オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、**OpenManage Essentials** コンソールがデフォルトブラウザで起動されます。Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、**OpenManage Essentials** コンソールは \$OMNIBROWSER 環境変数で設定されているブラウザアプリケーションで起動されます。

Web GUI からの OpenManage Essentials コンソールの起動

Web GUI から OpenManage Essentials コンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. アクティブイベントリストにアクセスします。詳細に関しては、「[アクティブイベントリストへのアクセス](#)」を参照してください。
2. アクティブイベントリストで、Dell デバイスイベントを右クリックします。
3. 表示されるオプションから、**Dell ツール** → **OpenManage Essentials コンソールの起動** とクリックします。OpenManage Essentials コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

デスクトップイベントリストへのアクセス

1. スタート → すべてのプログラム → **NETCOOL Suite** → イベントリスト とクリックします。
 **メモ:** Linux オペレーティングシステムでは、ターミナルで `nco_event` を実行します。
2. **Netcool/OMNibus** イベントリストにログインします。
3. イベントリストウィンドウで、**すべてのイベント** タブの **サブイベントリストの表示** をダブルクリックします。
イベントリストが新しいウィンドウに表示されます。

アクティブイベントリストへのアクセス

1. Web GUI にログインします。
2. 左パネルで、**可用性** → **イベント** → **アクティブイベントリスト (AEL)** とクリックします。
アクティブイベントのリストが右パネルに表示されます。

トラブルシューティング

本項では、IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection の使用中に発生する可能性のある問題を挙げています。

Dell サーバーイベントが Netcool/OMNIBus コンソールで受信されない

1. SNMP プローブのルールファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.rules"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.lookup"

2. **dell.master.include.lookup** ファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-MIB-Dell-10892.include.snmpttrap.lookup"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-StorageManagement-MIB.include.snmpttrap.lookup"

3. **dell.master.include.rules** ファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-MIB-Dell-10892.include.snmpttrap.lookup"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell-StorageManagement-MIB.include.snmpttrap.lookup"

Dell EqualLogic イベントが Netcool/OMNIBus コンソールで受信されない

1. SNMP プローブのルールファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.rules"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/dell.master.include.lookup"

2. **dell.master.include.lookup** ファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-EQLMEMBERMIB.include.snmpttrap.lookup"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-EQLDISKMIB.include.snmpttrap.lookup"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-SCSI-MIB.include.snmpttrap.lookup"

3. **dell.master.include.rules** ファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmpttrap/dell/equalLogic-EQLMEMBERMIB.include.snmpttrap.rules"

- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/equalLogic-EQLDISKMIB.include.snmptrap.rules"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/equalLogic-SCSI-MIB.include.snmptrap.rules"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/equalLogic-ISCSI-MIB.include.snmptrap.rules"

Dell OOB 12G サーバーイベントが Netcool/OMNIBus コンソールで受信されない

1. SNMP プローブのルールファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/dell.master.include.rules"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/dell.master.include.lookup"

2. **dell.master.include.lookup** ファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

```
include "$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/dell-IDRAC-MIB.include.snmptrap.lookup"
```

3. **dell.master.include.rules** ファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

```
include "$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/dell-IDRAC-MIB.include.snmptrap.rules"
```

Dell CMC イベントが Netcool/OMNIBus コンソールで受信されない

1. SNMP プローブのルールファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/dell.master.include.rules"
- include "\$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/dell.master.include.lookup"

2. **dell.master.include.lookup** ファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

```
include "$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/dell-RAC-MIB.include.snmptrap.lookup"
```

3. **dell.master.include.rules** ファイルに、次のエントリが含まれていることを確認します。

```
include "$NC_RULES_HOME/include-snmptrap/dell/dell-RAC-MIB.include.snmptrap.rules"
```

Dell OpenManage Server Administrator イベントが相関されない

次のトリガが Netcool/OMNIBus ObjectServer で有効になっていることを確認します。

- dell_omsa_clear
- dell_omsa_deduplicate_clear

Dell EqualLogic イベントが相関されない

次のトリガが Netcool/OMNIBus ObjectServer で有効になっていることを確認します。

- dell_equallogic_clear
- dell_equallogic_deduplicate_clear

Web GUI 統合のインポート中のエラー

Dell OpenManage Connection を ObjectServer にインポートした後、Web GUI Server を再起動します。

Web GUI による OMSA、iDRAC、および CMC コンソールの起動での問題

- Web GUI Server に Perl が正しくインストールされていることを確認します。
- CGI スクリプト機能を有効にするための前提条件については、OMNibus の CGI スクリプトマニュアルを参照してください。

Windows での MTTtrapd プロンプト再起動の問題

次のファイルの末尾にコメントテキスト（存在する場合）がないことを確認します。

- `dell.master.include.lookup`
- `dell.master.include.rules`

関連文書およびリソース

本章では、IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 向け Dell OpenManage Connection の操作に役立つマニュアルおよびリソースの詳細を説明します。

その他の必要マニュアル

本ガイド以外にも、デルサポートサイト dell.com/support/manuals から次のガイドを入手できます。マニュアルページで、ソフトウェア → システム管理 とクリックします。右側の適切な製品リンクをクリックして、文書にアクセスします。

- *Dell* イベントメッセージリファレンスガイド
- *Dell OpenManage Installation and Security* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* 互換性ガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* メッセージリファレンスガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* コマンドラインインタフェースユーザーズガイド
- *Dell Chassis Management Controller* ファームウェアユーザーガイド
- *Integrated Dell Remote Access Controller* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Essentials* ユーザーズガイド
- 『Dell OpenManage With VMware ESX/ESXi Systems Management ガイド』。 dell.com/support/manuals でこのガイドにアクセスするには、ソフトウェア → 仮想ソリューション → VMware ソフトウェア → VMWare 向け Dell Systems Management とクリックします。

dell.com/support/ で Dell EqualLogic マニュアルにアクセスするには、システム → Dell EqualLogic とクリックします。

本書で使用される用語についての情報は、dell.com/support/manuals で『用語集』を参照してください。

ホワイトペーパー、ブログ、Wiki の記事、製品コミュニティ、フォーラムは、en.community.dell.com/techcenter/systems-management/w/wiki/4115.dell-openmanage-connections-and-integrations.aspx にあります。

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. www.dell.com/support にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの上部にある「国/地域の選択」ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。

4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。

付録

EqualLogic アラート関連

次の EqualLogic アラートは、アラート関連をサポートしています。

- DiskStatus
- TempSensorThreshold
- FanSpeedThreshold
- PowerSupplyFan
- PowerSupply
- SCSI Tgt Device
- SCSI Lu Status

アラートは IBM Tivoli Netcool/OMNIBus 上の Dell 自動化トリガを使用して関連されます。アラートは最新状態で Netcool/OMNIBus コンソールに表示されます。例えば、DiskStatus アラートは最新状態で表示され、過去の DiskStatus アラートはすべて Netcool/OMNIBus コンソールから消去されます。